



# つづきウォーク&フェスタ

横浜市都筑区青少年指導員連絡協議会 会長 村田 幸夫

都筑区は、子どもの割合が横浜市内で最も高く、平均年齢も最も若い活気のあるまちです。現在、114人が青少年指導員として活動しています。

毎年恒例、都筑区独自のイベントが『つづきウォーク&フェスタ』です。このイベントは、区の魅力の1つである緑道や公園を巡りながら、区にまつわるクイズを解いて回る「ウォークラリー」、区内中学校吹奏楽部による演奏、高等学校ダンス部やバトン部による演技を披露する「フェスタ」を融合させたもので、区誕生の翌年、平成7年から続いています。例年4月頃からウォークラリーのコースやレクリエーション等を検討し、毎年参加しても新たな発見を楽しんでいただけるように工夫をこらしています。また、運営ボランティアとして中学生に協力してもらい、普段関わる機会が少ない年代の人、地域の人が交流できる場にもなっています。

平成27年度は11月23日に、青少年指導員の他、地域の団体等、200名以上の運営協力により、盛大に開催することができました。参加者からは「久しぶりに自然を楽しむことができた」「こんな道や公園があるとは知らなかった」といった声や、「9月頃から毎日緑道を歩い

て鍛えてきた」「来年も参加したい」という声もあり、区民に親しみのあるイベントであることをとても嬉しく思いました。

平成28年度も11月23日に開催します。今年も、参加者、特に子どもたちの笑顔を見ることを楽しみに、企画・運営を進めていきます。



「フェスタ」の様子



# 二宮町青少年指導員地域活動報告

二宮町青少年指導員連絡協議会 会長 鶴木 貴浩

二宮町の青少年指導員は19名で構成され、各町内から1名ずつ選出されています。

活動としては、連絡協議会の開催と主催事業の実施、教育委員会主催行事や町事業への協力になります。

連絡協議会は年5回開かれ、各町内においての青少年指導員の活動状況報告や、主催事業であるジュニアリー

ダー養成研修会の立案・計画等が行われています。

近年、ジュニアリーダー養成研修会への青少年の参加者が減る傾向にあり、事業開催が危ぶまれつつあります。これに歯止めをかける為、各町内において青少年指導員が地元の小中学生とふれあう機会を増やすよう活動し、その活動報告を協議会において行っています。

また、広報誌を作成し、事業の結果報告や参加者募集を掲載、各町内に配布を行うまでの打ち合わせを行っています。

教育委員会主催行事や町事業への協力としては、「530（ゴミゼロ）キャンペーン」「子ども野外研修」「成人祝賀会」を行っています。

青少年が各行事の中で大人とふれあい、学び、大切な思い出と二宮に対する愛を増やしてもらえたらと、青少年指導員全員で頑張っています。



ジュニアリーダー養成研修会（西丹沢 中川川 8月）